

在アルメニア日本国大使館 草の根・人間の安全保障無償資金協力

草の根・人間の安全保障無償資金協力は、人間の安全保障の理念を踏まえ、開発途上国における経済社会開発を目的とし、地域住民に直接裨益する、比較的小規模な事業のために必要な資金を供与するものです。

日本政府における対アルメニア国別開発協力方針（平成29年）

ODAの基本方針

均衡のとれた持続的な経済成長の達成

重点分野

- 経済発展と地域開発のための制度・インフラの整備及び人材育成
- 防災対策の強化

アルメニアでは1999年以来、貧困層や社会的弱者など最も支援を必要とする人々を対象に、教育、医療保健、環境等、多岐に渡る分野を通じて110件のプロジェクト、金額にして総額約9億2千万円を支援して参りました。



被供与団体：約90団体



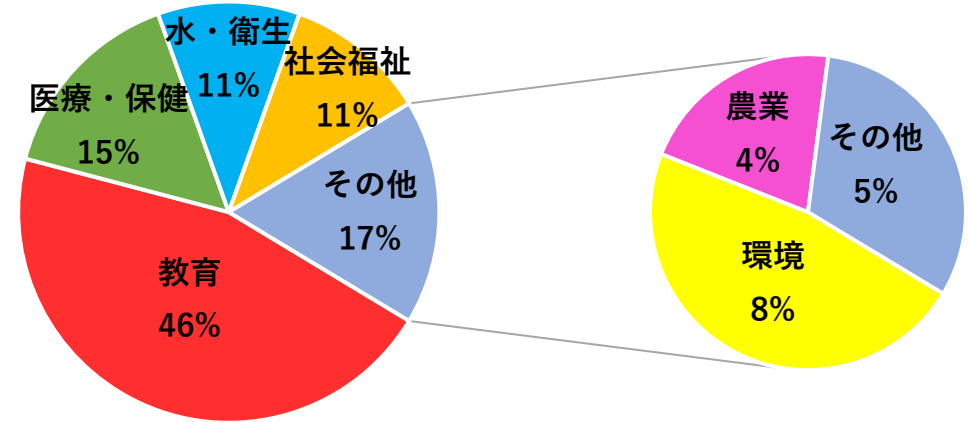
供与額：約9億2千万円



裨益者数：約53万人



分野別案件内訳



過去のプロジェクト例

- 教育機材整備
- 幼稚園・小学校改修/建設
- 医療機材整備
- 上下水道整備
- 農業用灌漑設備整備
- 職業訓練校改修/建設
- 廃棄物管理
- 地滑り対策
- 地雷リスク教育
- 再生可能エネルギーの普及、等



令和2年度のプロジェクトで整備されたゴミ収集車